

令和 7 年度
LGWAN 系ファイルサーバ更新業務委託
仕様書

令和 7 年 9 月
穴水町

第1章. 目的

当町では、LGWAN 系の業務で使用する文書及び各種データを管理するため、ファイルサーバ機器を構築し、運用している。当該ファイルサーバ機器は、令和元年度に構築しており、機器の老朽化及び令和6年能登半島地震による業務データの増加により HDD 容量がひっ迫していることから、ファイルサーバ機器の更新を行い、業務継続性を確保したファイルサーバを構築することを目的とする。

第2章. 作業場所

穴水町役場 2 階 サーバ室

第3章. 履行期限

令和8年3月31日

第4章. 業務範囲

(1) ファイルサーバ機器の導入・設定

- 1 - 1 ファイルサーバ機器の設置
- 1 - 2 ファイルサーバ機器の設定
- 1 - 3 ファイルサーバ機器のハードウェア保守

(2) 完成図書（マニュアル含む）の提出

- 2 - 1 ファイルサーバ機器に関する完成図書（マニュアル含む）の提出

(3) 接続テスト

- 3 - 1 端末からの接続確認
- 3 - 2 DFS レプリケーションの正常性確認
- 3 - 3 ボリュームシャドウコピーサービスの正常性確認

第5章. ファイルサーバ機器の設置・設定

(1) ファイルサーバ機器の設置

穴水町役場 2 階サーバ室にファイルサーバ機器を新設し、当町の既設ネットワークに接続できるよう必要な配線を行うこと。

設置場所はサーバ室のサーバラック内へ搭載すること。

●ファイルサーバ機器（2 台）：機器仕様

機 種 名	:	IODATA 製 LAN DISK (HDL4-Z25SI3BU シリーズ)
型 番	:	HDL4-Z25SI3B64U
容 量	:	64TB
O S	:	Windows Server IoT 2025 for Storage Standard
C P U	:	Intel Core i3 12100TE Quad Core 4.00 GHz
メ モ リ 容 量	:	8GB
ユーザ利用制限数	:	無制限
推奨最大同時接続台数	:	500 台

(2) ファイルサーバ機器の設定

ファイルサーバに当町職員が接続できるよう設定を行うこと。データの移行作業は当町が行うため、データの移行ができるよう当町と協議の上、共有フォルダの作成を行うこと。

また、2 台のファイルサーバ機器間で DFS レプリケーションができるよう設定すること。

DFS レプリケーションに必要な当町の AD 環境への参加設定や AD サーバへの設定変更は当町が行うこととする。

HDD の物理障害に備え RAID5 での構築を実施し、容量を 48TB 程度利用できるようにすること。誤操作によるデータの消失、損傷に対応するため、当町と協議の上、ボリュームシャドウコピーサービスによるバックアップ設定を実施すること。

(3) ファイルサーバ機器のハードウェア保守

導入するファイルサーバ機器のハードウェア保守は保守仕様に準じた保守を機器ごとに用意すること。

●ファイルサーバ機器 (2 台) : 保守仕様

保 守 種 別 : 翌営業日オンサイト保守 (HDD 返却不要)

型 番 : ISS-NHI-P07

実 施 時 間 : 月曜日～金曜日 9:00-17:00 (祝休日、メーカー指定休業日を除く)

保 守 内 容 : 作業員がファイルサーバ機器の設置場所に訪問し、対象機器の交換及び簡単な接続テストを行う。

保 守 年 数 : 7 年

第 6 章. 完成図書 (マニュアル含む) の提出

(1) ファイルサーバ機器に関する完成図書 (マニュアル含む) の提出

(ア) ネットワーク構成図

導入したファイルサーバ機器と当町ネットワークの接続構成図を提出すること。

(イ) ファイルサーバ機器の設定情報

導入したファイルサーバ機器の設定情報を記載した資料を提出すること。

(ウ) ファイルサーバ機器の保守情報

導入するファイルサーバ機器のハードウェア保守に関する情報 (保守内容、保守期間、連絡先) を記載した資料を提出すること。

(エ) データ移行マニュアル

当町の既設ファイルサーバ機器から、導入するファイルサーバ機器へのデータ移行に関するマニュアルを提出すること。隠しファイルやアクセス権限の付け直しが極力発生しない方法で移行できるマニュアルを提出すること。

(オ) 共有フォルダの作成及びアクセス権限付与マニュアル

共有フォルダの新規作成及び共有フォルダのアクセス権限を付与するために必要なマニュアルを提出すること。

(カ) ボリュームシャドウコピーサービスに関する設定及びデータ復元マニュアル

ボリュームシャドウコピーサービスに関する基本的な設定マニュアル及びデータ復元マニュアルを提出すること。

(キ) ファイルサーバ機器利用マニュアル

ファイルサーバ機器を利用するにあたり、電源入切方法やランプ状況の確認方法に関する基本的なマニュアルを提出すること。

(ク) 障害発生時におけるファイルサーバ機器切替マニュアル

ファイルサーバ機器の障害発生時において、メイン機からサブ機の切り替えに関するマニュアルを提出すること。(復旧時においても同様)

第7章. 接続テスト

(1) 役場内端末からのアクセス

当町が用意する端末からネットワークを経由してファイルサーバ機器へのアクセスが可能か確認する。

(2) DFS レプリケーションの正常性確認

2 台のファイルサーバ機器間でデータのレプリケートができているか確認する。当町が用意した端末にてメインとなるファイルサーバ機器へ変更を行い、サブとなるもう 1 台のファイルサーバ機器に変更が反映されるか確認をする一連の流れをもって、正常性の確認とする。

(3) ボリュームシャドウコピーサービスの正常性確認

ファイルサーバ機器で設定したボリュームシャドウコピーサービスについて、正常に稼働しバックアップデータから過去世代のフォルダ・ファイルを復元できることを確認する。

第8章. その他

運用開始後にファイルサーバ機器への設定変更及び故障などによる再構築が必要となった場合は、スポットで対応をすることとする。

第9章. 納品物

- ・ 完成図書 (マニュアル含む)
- ・ 作業写真

第 1 0 章. 不可抗力

世界情勢等の影響により、受注者の不可抗力でファイルサーバ機器の納入が、通常想定しうる納入期間を大幅に超過する見込みの場合は、履行期間の延長を双方協議のうえ認めるものとする。

第 1 1 章. 疑義

本仕様書に定めのない事項については、双方協議のうえ、対応方針を決定する。

以上